

日本遺産「なんだ、コレは！」カード配布開始

信濃川火焰街道連携協議会（会長：三条市長 滝沢 亮）は、日本遺産『「なんだ、コレは！」信濃川地域の火焰型土器と雪国の文化』のストーリーに登場する構成文化財の魅力を紹介するカードを作成しました。構成文化財等を撮影し、カードの配布場所で撮影した画像を提示するともらえます。

【本件のポイント】

- 信濃川火焰街道連携協議会が、日本遺産「なんだ、コレは！」カード30種類を作成し、配布を開始
- 指定の撮影場所で対象の構成文化財等の写真を撮り、画像をカードの配布場所で提示するともらえる。

【本件の概要】

1 日本遺産「なんだ、コレは！」カード

日本遺産『「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』のストーリーに登場する構成文化財等の魅力を紹介するカード（30種類 各100枚限定）です。



ホームページ

2 カードの受取方法

指定の撮影場所で対象の構成文化財等の写真を撮り、その画像をカードの配布場所で提示するともらえます。

構成文化財、撮影場所、カード配布場所等の詳細は、別紙パンフレットを御覧ください。

■信濃川火焰街道連携協議会

火焰型土器に代表される「縄文」をキーワードに、信濃川流域の自治体が日本遺産を活用した交流・連携を図り、地域振興や広域観光を推進することを目的として、平成14年に発足しました。現在は、新潟市、三条市、長岡市、魚沼市、十日町市、津南町の6自治体が加盟しています。

■日本遺産（Japan Heritage）

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、現在、104件あります。信濃川火焰街道連携協議会加

盟の自治体が申請した『日本遺産「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』は、平成 28 年に認定されました。



日本遺産「なんだ、コレは！」カード

【問合せ】 三条市市民部 生涯学習課 文化財係 田村、勝山

電話：0256-46-5205